



公益社団法人 北海道交通遺児の会

〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目
大通バスセンタービル1号館6F
電話 011 (232) 8688 FAX 011 (232) 8689

令和5年1月発行

ご挨拶

公益社団法人北海道交通遺児の会
会長 工藤修二



新年あけましておめでとうございます。
皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。
また、日頃から当会の運営につきまして特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。
さて、昨年1年の世相を表す漢字は「戦」が選ばれました。ロシアによるウクライナ侵攻や新

型コロナウイルスとの戦いなど、今もって先行きの見通せない状況が続いておりますが、そんな中であって、昨年末のサッカーワールドカップ2022の日本代表の戦いは、久しぶりに明るい話題となったのではないのでしょうか。ドイツやスペインといった強豪を撃破するなど、前評判を覆し国内外から驚きとともに称えられた選手たちの不屈の魂とプレーは、我々国民にたくさんの感動と勇気を与えてくれました。

当会が支援する奨学生の皆さんも、今年度から学校生活等に係る近況等のレポートを提出していただくこととしましたが、その内容を拝見すると、皆さんそれぞれが、困難な環境にも負けずに、勉強はもちろんのこと、部活や資格の取得、アルバイトでの社会経験、趣味の充実などに、本当に一生懸命取り組んでおられ、こうした若いパワーに頼もしさを感じるところです。紙面の関係ですべてを掲載できませんが、本紙にも一部抜粋してご紹介しておりますので、是非ご拝読ください。

当会では、交通遺児の支援・激励に努めておりますが、高等学校を卒業した交通遺児の半数以上の方がさらに進学を希望されている実態を踏まえ、進学に対する経済的不安を少しでも軽減して交通遺児個々の学びの気持ちを応援できるよう、今年度からこれまでの高校生に加え、大学生、短期大学生、専門学校生に対しても奨学金をお渡しすることといたしました。これもひとえに、多くの皆様からのお力添えによることであり、深く感謝を申し上げる次第です。

今後も、交通遺児支援の充実にも努めて参りますので、引き続き皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

結びに、交通遺児及びそのご家族の皆様、そしてご支援をいただいている多くの皆様にとって今年1年がより良い1年となりますことをご祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年度 交通遺児数

令和4年度調査における
道内の交通遺児数は
208名です。



地区別 区分	札幌市	石狩地区	渡島地区	桧山地区	後志地区	空知地区	上川地区	留萌地区	宗谷地区	オホーツク地区	胆振地区	日高地区	十勝地区	釧路地区	根室地区	合計
幼児	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
小学生	6	3	2	-	2	3	3	-	1	1	2	-	3	7	1	34
中学生	13	-	2	-	4	2	4	-	-	1	2	1	6	10	1	46
高校生	16	1	7	-	6	6	6	-	1	1	4	2	6	5	2	63
浪人等	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
短大等	5	-	2	-	-	-	-	-	1	2	1	1	1	3	1	17
大学生	19	2	3	-	5	6	5	-	1	2	-	1	-	1	-	45
合計	59	6	17	-	17	18	18	-	4	7	9	5	16	26	6	208
世帯	42	4	10	-	10	13	12	-	1	7	5	3	9	15	4	135
家族人数	132	11	31	-	29	39	35	-	5	18	17	11	27	45	11	411

令和4年度の主な事業の実施状況をお知らせします

◎育英奨学事業

高校生・大学等生に対する奨学金の支給

下表のとおり高校生32名の方に月額2万円（年額24万円）、今年度からは大学等生40名の方に月額1万円（年間12万円）を、6月と12月に分けて支給しました。

区分	高校生					大学等生				
	1年	2年	3年	4年	計	1年	2年	3年	4年	計
新規	9		3		12	3	16	9	3	31
継続		6	14		20	9				9
計	9	6	17		32	12	16	9	3	40

◎慰霊祭

第47回交通事故物故者慰霊祭を、交通事故撲滅祈願と併せて、道、道警、交通安全関係団体等のご支援ご協力をいただき厳粛に行いました。

実施日

8月23日（火）

会場 札幌斎場

参加者 45名



◎交歓交流事業

レクリエーション

*「道民笑いの日お笑いライブin札幌」観劇と
ランチブッフェ

実施日 8月7日（日）

会場 カナモトホール（観劇）

鶴雅ブッフェダイニング札幌（ランチブッフェ）

参加者 15名

2年ぶりに参加者の皆さん方と一緒に食事をし、お話しすることができました。

*交歓交流会12月

昨年同様にラインのオープンチャットでクイズ大会と抽選会を行いました。多くの方が当選するように、抽選会賞品を昨年度よりも増やしました！ 当選された方からは「おいしくいただきました」残念ながら外れてしまった方からは「来年こそ当てたい」などの声が寄せられました。

実施日 12月3日（土）

参加者 抽選会 59名

クイズ大会 34名



～奨学金の使いみち～

- ・高校生
 - 交通費 8名
 - 部活動用具・遠征費など 7名
 - 教材・学用品費 8名
 - 進学用費 8名
 - 修学旅行費 2名
 - 学費 2名
 - 通信費 1名
- ・大学等生
 - 交通費 10名
 - 部活・サークル費用 4名
 - 生活費 11名
 - 教材・学用品費 13名
 - 研修などの費用 4名
 - 学費 9名
 - 通学費 1名（複数回答あり）

👉 大学等生では、親元から離れて1人暮らしをする方も増え、生活費として使う場合も多く見られます。

「淡雪」に当選された方から写真が届きました。去年は当たらなかったので、とても嬉しかったです。



奨学生からの寄稿

○高校生

(新ひだか町 高校1年生)

部活では、ボランティア局に入局しました。私は「公認心理師」という夢を持っていて、その職業は、色々な年齢の方々とお話することが多いので、「高校生活の部活を通してよい機会をつくれるかもしれない」と思ったからです。

主に地域の支援センターにお手伝いへ行っています。そこではたくさんの方々との交流ができ、とても楽しいです。初めて伺った時には打ち解けるまで緊張しましたが、どう



したら良いか考えることも勉強になりました。これから2年生になるまで、少しでも充実した生活を送っていきます！

(札幌市 高校3年生)

高校に進学してバドミントン部に入りました。良い先生とも巡り会えて、毎日夜遅くまで練習し、信頼できる仲間と共に全道大会にも出場しました。部活動を通して、継続して努力することとその達成感を味わうことができました。

その一方で勉強することの楽しみも知ることができました。周りの人は意識が高く、切磋琢磨して成長することができています。

こうして僕は毎日自分の将来に向かって頑張ることができています。支えてくださる方々、そして奨学金には感謝でいっぱいです。いつか僕も同じように頑張る人を応援できるような大人になりたいと思います。



(新十津川町 高校3年生)

小さいときにお父さんに教えてもらった将棋が大好きで、将棋部のある今の高校に進学し、3年生では三段まで昇格しました。2年生のときは部長になり、部内で一番強くなったので、後輩の指導も積極的に行っていました。

最後の全道大会では6位で全国に行くことができませんでした。僕はお父さんと将棋で全国大会に出場すると約束したので、将棋部のある大学に進学しようと決め、今は合格するために、毎日勉強を頑張っています。



(北斗市 高校1年生)

部活のため筋トレをやりはじめました。筋トレのおかげで自分に自信が付きポジティブ思考になってきました。

職業実習では、思った以上にたいへんな作業が多く、仕事に余裕をもつことができませんでした。実習を続けていくうちにつれ、やりがいや楽しさを見つけられ良かったです。

今年は色々な成長をして、色々な失敗をしました。今年は自分を見直せて良かったです。

○大学生

(小樽市 大学1年生)

食品生活アドバイザーの資格取得に向けて勉強中です。勉強以外には社会のマナーを学ぶためにホテルでアルバイトをしています。テーブルマナーやお客様の対応、姿勢、挨拶さまざまなことを学んでいます。とても厳しく苦戦したりしますが、このアルバイトをしてから挨拶や持ち前の明るさ、元気を褒めてもらえることが多くなりました。この調子で勉強やアルバイトを頑張っていこうと思います。

奨学金のおかげで大学に必要なものをそろえたり、パソコンを使えたりしています。本当にありがとうございます。



(札幌市 大学1年生)

大学に入学してから取り組んだことの中で、印象に残るもののひとつは、「社会活動」という大学の講義です。主に地域の人々との交流や地域社会の貢献することを目的として活動しています。これまでに大学周辺を清掃したり、お祭りにボランティアスタッフとして参加したりしました。

このような活動を通して、地域の伝統や文化を学び、より地域社会に貢献していきたいという気持ちを育てることができました。



(札幌市 大学2年生)

看護師の国家試験に合格するために日々勉強しています。最終的には助産師になることが夢であり、そのためには現在在学している大学を卒業後、もう1年他の大学に進学しなければならないため、今のうちから対策をするようにしています。

また、CPR（心肺蘇生法）の資格を大学在学中にとりたいと思いました。看護師としてだけではなく、身近な人達を助けることにもつながると思うので、頑張るとりたいです。



(余市町 大学2年生)

大学では、専攻の英語やドイツ語に加え、英米の社会や文化などについて学んでいます。自分の興味ある分野について学びを深められるのは、とても面白いと感じます。

また、私は絵を描くことが好きで、芸術の分野にも関心があり、単位の互換性がある芸術大学の授業を履修したり、大学での絵本作家を招いた講演会などにも積極的に参加しています。

このようにのびのびと学びを深めることができるのも、みなさまのおかげです。

感謝の気持ちを忘れず、これからもよりいっそう勉学に励んでいきます。



温かいご支援ありがとうございます

次の方々から浄財が寄せられました。令和4年1月1日から令和4年12月31日までの分を報告（順不同）します。
（単位：円）

◎ 寄附金

ご寄附者名(敬称略)	金額	ご寄附者名(敬称略)	金額	ご寄附者名(敬称略)	金額
匿名	12,000	山光運輸(株)	500,000	ワンボックスレンタカー	58,454
宮本剛典	12,000	(有)ミートショップあんぼ	5,000	(株)北海道新聞社	2,135,294
匿名	20,000	アトミクス(株)	30,000	(一社)北海道指定自動車教習所協会	200,000
片田拓己	500,000	マルシン商事	24,000	札幌中古自動車販売協会	200,000
楠原幸一	20,000	三愛自動車工業(株)	500,000	中央バス自動車学校労働組合	10,000
匿名	100,000	(株)エース	1,000,000	(株)中央バス自動車学園	48,756
匿名	10,000	MS北海道(株)	125,300	キープグローウスグループカ自慢の仲間たち	39,000
匿名	50,000	北海道中央バス労働組合	431,581	北海道コカ・コーラボトリング(株)	63,833
匿名	30,000	(株)三笠精算事務所	56,800	北海道商工会青年部連合会	1,542,966
近藤健二	100,000	(株)函館新聞社	10,000	札幌地区トラック協会札幌白石支部	50,000
匿名	180,000	(一社)札幌斎場	150,000	J A 共済連北海道役職員一同	168,545
新保圭司	100,000	(一社)北海道警友会	100,000	札幌清田ライオンズクラブ	86,977
高井俊明	3,500	北央信用組合	500,000	札幌アカシヤライオンズクラブ	100,000
匿名	1,000,000	共通運送(株)	200,000	(株)北海道新聞社苫小牧支社	30,000
匿名	100,000	耕友五月会	10,000	(株)サミットインターナショナル	500,000
匿名	20,000	(社)岩見沢東部保育会	10,000	北海道郵便通送(株)	300,000
匿名	20,000	(一社)札幌地区トラック協会	61,000	北海道西濃運輸労働組合	350,000
匿名	50,000	(有)貝田工務店	60,000	(一社)函館地区トラック協会青年部会	50,000
匿名	80,000	(株)大川	28,422	北海道トラック交通共済協同組合	1,000,000
故平谷輝人	25,000	島田禮子	300,000	北海道警察学校初任科第85期4班一同	57,000
宮井能雅	50,000	島岡久江	30,000	故重井弘美基金代表伊藤小百合	1,397,424
				ヤマトホールディングス(株)	200,000

◎ 募金箱

設置者名(敬称略)	金額	設置者名(敬称略)	金額	設置者名(敬称略)	金額
共同交通(株)	32,272	(公社)ふる里公苑	12,096	キープグローウスグループカ自慢の仲間たち	27,953
札幌交通(株)	25,046	平和園(太平店)	14,121	札幌医大事務局(教育研究棟)	1,701
(一財)弘仁会	4,810	医大前歯科診療所	6,638	札幌医大事務局(防災センター)	12,391
				イオン北海道(株)	1,904,492

◎ その他の支援

ご寄附者名(敬称略)	寄付の内容
遠軽自動車学校姉妹校北広島自動車学校	運転免許証取得教習料金免除

会員の異動
〈令和4年・敬称略〉
〈正会員〉
入会
トヨタモビリティパーツ(株)
北海道統括本部
〈賛助会員〉
退会 (株)HBA

◆◆◆ 事務局より ◆◆◆

- ❖ 本会が実施する事業は、全て贈呈であり、返済の必要がありません。どうぞ遠慮なくご利用ください。
- ❖ 令和4年度から大学等生に対する奨学金を支給しております。ご不明な点はお気軽にお問合せ下さい。
- ❖ 当会ホームページから、奨学金などの各種申請書が取り出せるようになっておりますのでご活用ください。
- ❖ 本会へのご意見ご要望がございましたら、遠慮なくお寄せください。

【 事務局 】
電話 011-232-8688 F A X 011-232-8688